



2024年2月14日

各位

会社名 株式会社三井E&S  
代表者名 代表取締役社長 高橋 岳之  
(コード:7003、東証プライム市場)  
問合せ先 経理部長 林 和雄  
(TEL. 03-3544-3210)

## 2024年3月期通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2023年12月22日に公表いたしました2024年3月期の連結業績予想について下記のとおり修正することといたしましたのでお知らせいたします。

記

### 1. 連結業績予想の修正について

2024年3月期 通期連結業績予想数値 (2023年4月1日～2024年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	280,000	12,000	9,000	8,000	80.56
今回修正予想 (B)	300,000	17,000	16,000	17,000	174.60
増減額 (B-A)	20,000	5,000	7,000	9,000	
増減率 (%)	7.1	41.7	77.8	112.5	
(ご参考) 前期実績 (2023年3月期)	262,301	9,376	12,532	15,554	177.47

(注) 1. 上記予想は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は今後、様々な要因により上記数値と異なる可能性があります。

### 2. 修正の理由

2024年3月期の通期連結業績予想につきまして、売上高は子会社で建機エンジン等が好調に推移している成長事業推進セグメント及び大型工事が順調に推移している周辺サービスセグメントにおいて増加する見込みです。

営業利益は、当第3四半期連結累計期間の実績が順調に推移していることに加え、作業がほぼ完了した海外土木建築工事の受注工事損失引当金の取崩しを実施したこと、今後定年延長に伴う過去勤務費用（有利差異）の発生が見込まれること等から上方修正いたします。

前述の理由に加え、持分法投資利益の増加等による営業外損益の改善、関係会社株式売却益による特別損益の改善を織り込んだ結果、経常利益及び親会社株主に帰属する当期純利益が増加する見込みとなりました。

以上から、2023年12月22日に公表した数値を上記のとおり修正いたします。

以上

<ご参考>

2024年3月期 セグメント別通期連結業績予想数値（2023年4月1日～2024年3月31日）

	前回発表予想		今回修正予想		増減額	
	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益
成長事業推進	百万円 30,000	百万円 3,000	百万円 40,000	百万円 4,000	百万円 10,000	百万円 1,000
船用推進システム	130,000	5,000	130,000	6,000	—	1,000
物流システム	50,000	2,000	50,000	3,000	—	1,000
周辺サービス	60,000	2,000	70,000	2,000	10,000	—
海洋開発	—	—	—	—	—	—
その他	10,000	0	10,000	2,000	—	2,000
合計	280,000	12,000	300,000	17,000	20,000	5,000

- (注) 1. 海洋開発セグメントは持分法適用関連会社で構成されており、売上高、営業利益には影響いたしません。
2. 通期業績として海洋開発セグメントで持分法投資利益約60億円を見込んでおります。
3. 上記予想は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は今後、様々な要因により上記数値と異なる可能性があります。